

# 仙台市歴史民俗資料館

---

## 年報2024



資料館外観 Exterior view of this museum

仙台市歴史民俗資料館

# ごあいさつ

昭和54年（1979）11月3日に開館した仙台市歴史民俗資料館は、令和6年（2024）に開館45周年を迎えました。加えて、当館の建物は明治7年（1874）に建造されたといわれており、今年、建物築150年になります。

外壁の漆喰塗りが美しいレトロで趣のある当館の建物は、令和5年（2023）3月24日に宮城県有形文化財（建造物）に指定されました。建物は、明治7年に旧陸軍第二師団歩兵第四連隊兵舎として建設された宮城県内最古の洋風木造建築です。

この150年の間に、日本は、明治、大正、昭和、平成、令和と時代を重ねました。私たちの仙台市は、人口109万人となり、仙台市政の発展とともに人々の暮らしも大きく変わりました。産業構造の変化、近隣市町村との合併による市域の広がりや人口の増加、交通網の発達、通信の発達等によって、私たちの暮らしは大きく変貌し、豊かで便利な暮らしをすることができるようになりました。一方で、明治から続いた戦争や平成23年（2011）に発生した東日本大震災、パンデミックとなった新型コロナウイルス感染症は、私たちの暮らしに大きな影響を与えました。今後は、少子高齢化に伴う人口減少社会を迎えるなど新たな社会的な課題に対応することが求められています。

仙台市歴史民俗資料館では、様々な困難を乗り越え、これまで仙台市の発展に尽力してきた仙台市民の暮らしに光を当て、今後も、資料の収集に努め、また、企画展示、調査研究事業等により、仙台市民の皆様のご大切な足跡を後世に継承することを使命として邁進して参ります。

開館45周年、建物築150年の記念の年となる令和6年度は、企画展「戦争と庶民の暮らし」、企画展「通信の変化と市民の暮らし」、特別展「石橋幸作と仙台駄菓子～石橋屋資料～」(仮称)を開催いたします。ぜひ、当館に足をお運びいただき企画展、特別展をご覧いただきたいと存じます。

市民の皆様及び関係機関の皆様には、引き続き、仙台市歴史民俗資料館に変わらぬ御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます、挨拶といたします。

令和6年7月

仙台市歴史民俗資料館  
館長 鎌田 康彦

## 目次

資料館概要	1	令和6年度事業計画	18
仙台市歴史民俗資料館条例・施行規則	2	1. 資料の収集・整理・保管事業	18
令和5年度事業報告	4	2. 展示事業	18
1. 資料の収集・整理・保管事業	4	3. 調査研究事業	20
2. 展示事業	4	4. 普及啓発事業	20
3. 調査研究事業	7	5. 施設管理事業	22
4. 普及啓発事業	8	6. 自主事業	22
5. 施設管理事業	10	刊行物・ビデオテープ一覧	23
6. 入館者状況等	11	館利用案内	28
7. 自主事業	11	職員録	
8. 寄贈・購入資料一覧	13		

# 資料館概要

仙台市歴史民俗資料館として保存・活用している本建築物は、昭和53年（1978年）6月16日に仙台市有形文化財（建造物）、令和5年（2023年）3月24日に宮城県有形文化財（建造物）に指定された旧陸軍第二師団歩兵第四連隊兵舎であり、宮城県内最古の洋風木造建築である。

この歩兵第四連隊兵舎は明治7年（1874年）9月の完成とみられ、昭和20年（1945年）8月まで約70年間陸軍が使用したが、戦後は昭和31年（1956年）まで米軍が駐留し、その後は昭和50年（1975年）まで東北管区警察学校として使用された。

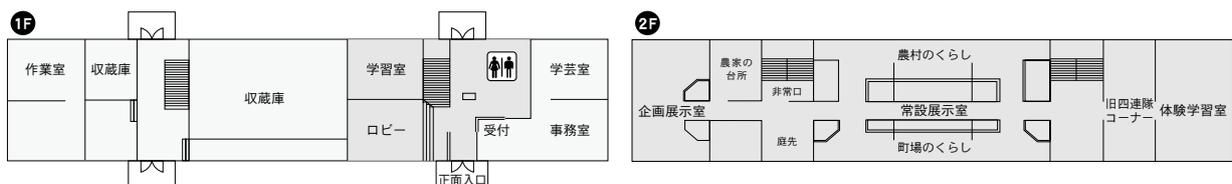
東北管区警察学校の移転と榴岡公園の整備に伴い、歩兵第四連隊兵舎の多くは昭和52年（1977年）までに1棟を残して解体された。残された1棟は明治37年（1904年）当時の外観構造に復元保存されることとなり、昭和52年（1977年）12月に現在の場所へ移築、昭和53年（1978年）6月に仙台市有形文化財（建造物）に指定された。その後昭和53年（1978年）11月1日に復元工事に着工し、昭和54年（1979年）3月31日に竣工した。

現在、仙台市歴史民俗資料館として使用されている建物は木造二階建寄棟造瓦葺で、安山岩組構造、鉄筋コンクリート布基礎<sup>ぬのきそ</sup>で、壁は漆喰塗り、建物の角隅にコーナーストーンを装飾し、ガラス入り上げ下げ窓や洋風円柱のポーチなどがみられる瀟洒な建物である。

資料館として機能をもたせるため、館内に展示室、収蔵庫、修復室（現作業室）、会議室（現学習室）、空調設備などを設け、昭和54年（1979年）11月3日に仙台市歴史民俗資料館として開館した。平成12年度に補強・改修工事を実施。平成23年（2011年）3月11日の東日本大震災では漆喰塗りの壁に内外200か所以上のひび割れが入る被害があったが、構造面では大きな問題はなく復旧工事の後、同年7月9日より再開した。また外壁塗装工事を令和4年度に実施した。

敷地面積	671.34㎡（公園敷地10.2ha）
構造	木造瓦葺 2階建、安山岩組構造、鉄筋コンクリート布基礎
建築面積	584.47㎡
延床面積	1,271.37㎡
床面積	1F 574.26㎡    2F 574.26㎡
屋内施設	2F 展示室（企画展示室75㎡・常設展示室289㎡・体験学習室78㎡）、準備室17㎡ 1F 収蔵庫（収蔵庫I 124㎡・収蔵庫II 17㎡）、学習室38㎡、作業室74㎡ 荷捌室17㎡ 学芸・事務室86㎡、ロビー 38㎡
屋外地下機械室	1F 24.57㎡    2F 98.28㎡
管理運営	仙台市から指定管理者である公益財団法人仙台市民文化事業団への委託

その他 本館には収蔵施設が少ないので、高砂の向田収蔵庫（約500㎡）と根白石の旧公民館（約120㎡）を収蔵庫として、さらに令和4年9月より赤石収蔵庫（約144㎡）を市文化財課から提供を受け使用している。



▲資料館平面略図（現況）

仙台市歴史民俗資料館条例

昭和54年9月27日  
仙台市条例第22号

(設置)

第1条 歴史及び民俗に関する資料を収集し、保管し、展示して市民の教養、調査研究等に資することを目的として、歴史民俗資料館を設置する。

(名称及び位置)

第2条 歴史民俗資料館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
仙台市歴史民俗資料館	仙台市宮城野区五輪1丁目3番7号

(昭63、12・改正)

(入館料)

第3条 市長は、歴史民俗資料館を利用する者から別表に定める入館料を徴収する。

2 市長は、歴史民俗資料館において期間を定めて特別の展示その他の特別の催しを行う場合は、600円の範囲内で入館料を定めることができる。

(入館料の減免)

第4条 市長は、特別の事由があると認めるときは、前条の入館料を減免することができる。

(指定管理者)

第5条 教育委員会は、歴史民俗資料館の管理運営上必要と認めるときは、地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項に規定する指定管理者(以下「指定管理者」という。)に歴史民俗資料館の管理を行わせることができる。

(平16、3・全改)

(指定管理者が行う業務の範囲)

第6条 前条の規定により指定管理者に歴史民俗資料館の管理を行わせる場合に当該指定管理者が行う業務は、次に掲げる業務とする。

- 1 歴史民俗資料館の事業として教育委員会が定める事業に関する業務
- 2 歴史民俗資料館の維持管理に関する業務
- 3 前2号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認める業務

(平16、3・追加)

(指定管理者が行う管理の基準)

第7条 指定管理者は、この条例及びこの条例に基づく規則の定めるところに従い、適正に歴史民俗資料館の管理を行わなければならない。

(平16、3・追加)

(委任)

第8条 この条例の施行に関し必要な事項は、市長又は教育委員会が定める。

(平16、3・旧第6条繰下)

附 則

この条例の施行期日は、市長が定める。

(昭和54年11月規則第41号で、昭和54年11月3日から施行)

附 則(昭55、3・改正)

この条例は、昭和55年4月1日から施行する。

附 則(昭58、3・改正)抄

(施行期日)

1 この条例は、昭和58年4月1日から施行する。

附 則(昭63、12・改正)抄

この条例は、昭和64年4月1日から施行する。

附 則(平16、3・改正)

この条例は、平成16年4月1日から施行する。

附 則(平28、3・改正)抄

(施行期日)

1 この条例は、平成28年10月1日から施行する。

(使用料に関する経過措置)

2 この条例の施行の日(以下「施行日」という。)前になされた使用の許可その他これに類する行為(次項において「使用の許可等」という。)に係る使用料については、なお従前の例による。

3 前項の規定にかかわらず、施行日以後になされた使用の許可等について、施行日前に使用の予約その他の使用の許可等に準ずるものとして市長又は教育委員会が認める行為があった場合においては、当該行為を使用の許可等とみなして同項の規定を適用することができる。

別表

利用区分		金額	備考
個人利用	一 般 学 生	240円	
	高 校 生	180円	
	中 学 生 小 学 生	120円	
団体利用	一 般 大 学 生	1人につき 190円	30人以上の団体に限る。引率者は、30人に1人の割合で無料とする。
	高 校 生	1人につき 140円	
	中 学 生 小 学 生	1人につき 90円	

仙台市歴史民俗資料館条例施行規則

昭和54年11月2日

仙台市教育委員会規則第6号

(趣旨)

第1条 この規則は、仙台市歴史民俗資料館条例（昭和54年仙台市条例第22号。以下「条例」という。）第6条の規定に基づき、条例の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 歴史民俗資料館の開館時間は、午前9時から午後4時45分までとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

(昭62、9・改正)

(休館日)

第3条 歴史民俗資料館は、次の各号のいずれかに該当する日（以下「休館日」という。）は開館しない。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、休館日に開館し、又は休館日以外の日に開館しないことができる。

- 1 月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たる日を除く。）
- 2 休日の翌日（土曜日、日曜日、10月の第2月曜日の翌日又は休日に当たる日を除く。）
- 3 1月から11月までの毎月第4木曜日（休日に当たる日を除く。）
- 4 12月28日から翌年の1月4日までの日  
(平12、3・平14、12・平27、3・改正)

(利用の制限)

第4条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する者に対して歴史民俗資料館の利用を拒むことができる。

- 1 適当な指導者又は付添人のない満6歳未満の者
- 2 泥酔者
- 3 他人に危害を及ぼし、若しくは他人の迷惑となるおそれのある物品を携帯し、又は動物を伴う者
- 4 係員の指示に従わない者
- 5 前各号に掲げるもののほか、管理上支障があると認められる者  
(平14、12・改正)

(入館券)

第5条 個人利用の場合にあつては、入館料の徴収の際に入館券を交付する。

(入館料の減免)

第5条の2 入館料の減免を受けようとする者は、減免を受けようとする事由を記載した減免申込書を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が減免申込書の提出を必要としない事由があると認める者については、この限りでない。

(平15、9・追加)

(賠償)

第6条 利用者が歴史民俗資料館の展示品、設備その他の物件を損傷し、又は滅失したときは、教育委員会の定めるところにより、その損害を賠償しなければならない。

(指定管理者に管理を行わせる場合における規定の適用)

第7条 条例第5条の規定により指定管理者（地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。）に歴史民俗資料館の管理を行わせる場合における第4条の規定の適用については、同条中「教育委員会」とあるのは、「指定管理者」とする。

(平16、3・追加)

(実施細目)

第8条 この規則の実施細目は、教育長が定める。  
(平16、3・旧第7条繰下)

附 則

この規則は、昭和54年11月3日から施行する。

附 則（昭62、9・改正）

この規則は、昭和62年10月1日から施行する。

附 則（平12、3・改正）

この規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則（平14、12・改正）

この規則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則（平15、9・改正）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平16、3・改正）

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則（平27、3・改正）

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

# 令和5年度事業報告

## 1 資料の収集・整理・保管事業（仙台市指定管理業務）

生業，諸職関連および昭和前期以前の生活道具，教育関連資料，戦時関係資料の収集を行った。令和5年度の資料受け入れ件数は，寄贈70件，資料2,221点（別表1）である。また令和5年度の収蔵台帳登録資料数は969点で，収蔵資料の登録総点数は98,570点になり，それらの整理作業と資料台帳の電子化等を継続実施した。

図書については，寄贈251冊，購入25冊の合計276冊が台帳に加わり，令和5年度末での台帳記載は18,545冊となった。

昨年度に引き続き向田，根白石，赤石の収蔵庫における資料整理・点検作業を行った。

## 2 展示事業（仙台市指定管理業務）

### (1) 常設展示

#### ① 仙台地方の農具と農家のくらし

田畑を耕す（三本鋤，平鋤，馬耕など）

田を作る（馬鋤，肥樽，田舟など）

稲を育てて米を収穫（苗籠，腰籠，踏車，千歯こき，足踏脱穀機，唐箕など）

稲とまつり（正月の白伏せなど）

家の手仕事（はきもの，蓑，衣服など）

農家の台所（囲炉裏，竈，水屋など台所の復元展示）

農家の屋敷まわり（井戸杵，釣瓶，たらい，洗濯板，張板など）

#### ② 仙台町場のくらし

仙台市民の職業構成の移り変わり

仙台の商家（味噌醤油業など）

消えゆく手仕事と新しい職人の誕生（足軽屋敷模型，山屋敷象眼など）

家屋の建築と職人（大工，建具道具など）

仙台の鍛冶屋（野鍛冶，鋸鍛冶など）

仙台の下駄屋（下駄職道具，材料，半製品，製品など）

仙台の伝統工芸（堤人形，仙台竿，仙台張子・松川達磨など）

町場の信仰とまつり（仙台七夕和紙，仙台祭絵図など）

町の娯楽・子どもの遊び（映画ちらし，一銭店屋店頭の再現など）

#### ③ 旧歩兵第四連隊コーナー

旧歩兵第四連隊の内務班生活の一部再現（寝台，銃架，携行品，手箱，軍服，入営・出征関係資料など）

#### ④ 体験学習室

炊事用具やアイロンなど身近な生活用具の移り変わりがわかる資料展示，仙台の街並みの移り変わりを示す写真展示などを行った。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意しながら，従来配置していた伝承遊びである手作りの玩具の一部（おりがみ，おてだま，輪投げ，すごろく）をすべて再開した。再開に際しては1日3回程度の消毒作業を行い，使用前後にアルコールによる手指の消毒薬を行うことを掲示し，感染の拡大防止に努めた。

## (2) 特別展「なつかし仙台5～いつか見た街・人・暮らし～」

会期 令和5年11月25日(土)～令和6年4月14日(日) 入館者 9,350人(3月末7,109人)

この特別展では、明治時代以降、カメラによって記録された街の風景や人々の暮らしの様子を写真や絵はがき、写真帖などの資料から紹介し、街の変化と暮らしの移り変わりについて展示した。

### ① 展示解説

期日 令和5年11月25日(土)、令和6年1月8日(月・祝)、3月24日(日)、4月14日(日)  
参加者 70人

### ② 講座「昭和時代の写真のアーカイブと活用術」

期日 令和5年12月10日(日) 参加者 25人  
講師 佐藤正実氏(NPO法人20世紀アーカイブ仙台)

### ③ 講座「映像と音で楽しむ思い出の仙台」

期日 令和6年2月18日(日) 参加者 27人  
講師 伊藤豊生氏(NPO法人20世紀アーカイブ仙台)

### ④ 講座「写真が歴史資料となるまで」

期日 令和6年3月2日(土) 参加者 17人  
講師 当館学芸員

### ⑤ 上映会「特選・思い出のセンダイ8ミリ映像」

期日 令和6年2月17日(土) 参加者 48人  
講師 坂本英紀氏(NPO法人20世紀アーカイブ仙台)

※講座・イベントの会場はすべて仙台市歴史民俗資料館



## (3) 企画展「仙台の祭りと年中行事」

会期 令和5年4月29日(土・祝)～7月2日(日) 入館者 3,926人

正月と七夕・盆などの年中行事や、神像・御札・竈神など家々で祀る神仏、また山・鉾・屋台などをともなう都市の祭礼と芸能、さらには農耕儀礼における魔除け・虫除け・託宣の行事など、さまざまな仙台地方の祭りや年中行事の移り変わりについて、地域の人々の祈りと暮らしの視点から考えた。

### ① 展示解説

期日 令和5年5月20日(土)、5月27日(土)、6月10日(土) 参加者 16人

### ② 講座「仙台地方の祭りや年中行事～正月行事を中心に～」

期日 令和5年6月17日(土) 参加者 7人  
講師 当館学芸員

### ③ 講座「仙台地方の正月飾り～おかざり・きりこ・きざみもの～」

期日 令和5年6月24日(土) 参加者 6人  
講師 当館学芸員

④ 講座「仙台地方の祭りと年中行事～七夕祭・盆行事を中心に～」

期日 令和5年7月2日(日)

参加者 10人

講師 当館学芸員

※講座・イベントの会場はすべて仙台市歴史民俗資料館



(4) 企画展「社交と嗜好品～交際の場の飲食物～」

会期 令和5年7月15日(土)～11月12日(日)

入館者 9,661人

この企画展では、嗜好品を個人の嗜好によるだけでなく人と人を結びつける場でも用いられものと捉え、嗜好品がもつ社会的意味に注目し、歴史や種類、消費、文化等について仙台地方の例を中心に紹介した。

① 展示解説

7月15日(土), 8月12日(土), 9月10日(日), 10月8日(日), 11月12日(日)

参加者 34人

② 講座「仙台における茶道の歴史と社交」

期日 令和5年8月6日(日)

参加者 27人

講師 大泉道鑑氏(石州流清水派宗家十一世)

③ 講座「嗜好品の歴史的变化に伴う健康への影響」

期日 令和5年9月9日(土)

参加者 12人

講師 清治邦章氏(花京院健康管理センター所長)

④ 講座「日本における酒・茶・煙草の受容」

期日 令和5年9月23日(土・祝)

参加者 16人

講師 谷田有史氏(元たばこと塩の博物館主任学芸員)

⑤ 講座「紅茶の世界」

期日 令和5年10月29日(日)

参加者 22人

講師 井上典子氏(仙台紅茶教室・ブリティッシュガーデンスクール主宰)

※講座・イベントの会場はすべて仙台市歴史民俗資料館



(5) 季節展示

① 花見

江戸時代からの花見の名勝であった躑躅ヶ岡<sup>つつじがおか</sup>（現榴岡公園付近）の花見図屏風（複製）、野懸弁当、花見の絵葉書、写真などの資料を展示紹介。

会期 令和5年4月1日（土）～4月28日（金） 入館者 1,917人

② 七夕と盆

明治時代以降盛んになった「仙台七夕祭」の変遷を、大正から昭和にかけての写真、絵葉書等からたどった。また、盆行事をレプリカなどで紹介。

会期 令和5年7月7日（金）～8月27日（日） 入館者 1,558人

③ 仙台の正月

仙台地方のお正月行事について、写真やレプリカなどを使って紹介。仙台の伝統門松も再現した。

会期 令和5年12月2日（土）～令和6年1月31日（水） 入館者 2,986人

④ ひな祭り

明治～昭和期のひな人形を展示紹介。仙台の伝統工芸品である堤人形のひな人形も展示した。

会期 令和6年2月17日（土）～3月24日（日） 入館者 2,238人

(6) 被災地関連展示「六郷・七郷・高砂と周辺地域の人々の暮らし」

東日本大震災で失われた市沿岸部の被災前の風景と暮らしを紹介。

会期 令和6年3月1日（金）～3月31日（日） 入館者 1,498人

(7) 新収蔵資料展示

① 仙台駄菓子・石橋屋

令和5年5月に閉店した仙台駄菓子の石橋屋から寄贈された資料の一部を紹介した。

会期 令和5年7月15日（土）～11月12日（日） 入館者 9,661人

② 「案内の湯豆腐」関係資料

令和5年10月に寄贈された江戸時代の塩竈街道の名物「案内の湯豆腐」に関する資料を紹介した。

会期 令和6年2月23日（金・祝）～3月27日（水） 入館者 1,867人

(8) 刊行物の編集・発行

① 特別展図録『なつかし仙台5～いつか見た街・人・暮らし～』

### 3 調査研究事業（仙台市指定管理業務）

(1) 歴史民俗にかかわる調査研究と報告

① 「足元からみる民俗」の継続調査

仙台地域（仙台市内及び旧仙台藩領）を中心に民俗（民間伝承）、近現代の庶民生活にかかわる調査を実施。

② 展示・各種事業に伴う調査研究

③ 共同調査研究

「みやぎの近現代史を考える会」との共同研究

「みやぎ『青い目の人形』を調査する会」との共同研究

(2) 仙台市民俗文化財調査

仙台市が実施する市内の民俗にかかわる調査

### (3) 刊行物の編集・発行

- ① 調査報告書第42集『足元からみる民俗(32)』
- ② 資料集第22冊『絵葉書でみる仙台4』

## 4 普及啓発事業(仙台市指定管理業務)

### (1) 資料館サポーター養成講座(新規サポーター登録者1名)

第1回	令和5年7月8日(土)	参加者	1人
第2回	令和5年8月6日(日)	参加者	1人
第3回	令和5年9月9日(土)	参加者	1人
第4回	令和5年10月15日(土)	参加者	1人
第5回	令和5年11月25日(土)	参加者	1人

### (2) 資料館サポーター会(令和5年度末サポーター登録者24名)

第1回	令和5年5月20日(土)	参加者	6人
第2回	令和5年7月15日(土)	参加者	8人
第3回	令和5年9月30日(土)	参加者	11人
第4回	令和5年11月25日(土)	参加者	8人
第5回	令和6年2月25日(日)	参加者	9人

### (3) れきみん講座(子ども講座)

- ① 紙芝居「ぼくたちの学童集団疎開」・「願いを七夕に―仙台空襲物語―」等  
期日 令和5年7月22日(土) 参加者 5人
- ② 紙芝居「仙台の七夕さん」  
期日 令和5年8月7日(月) 参加者 3人
- ③ 紙芝居「おらいのお正月」  
期日 令和6年1月13日(土) 参加者 19人
- ④ 紙芝居「東日本大震災ものがたり」  
期日 令和6年3月9日(土) 参加者 9人
- ⑤ 紙芝居「宮城の昔話」  
期日 令和6年3月30日(土) 参加者 12人

※講師は全て百束たき子氏、会場は仙台市歴史民俗資料館

### (4) 体験学習

- ① ゴールデンウィークおもしろ昔たいけん

第1部 参加者544人

期間 令和5年4月29日(土・祝)～4月30日(日) 会場 榴岡公園 仙台市歴史民俗資料館

第2部 参加者1,444人

期間 令和5年5月3日(水・祝)～5月7日(日) 会場 榴岡公園 仙台市歴史民俗資料館

- ② 夏のクイズラリー 参加者 150人

期間 令和5年7月21日(金)～8月27日(日) 会場 仙台市歴史民俗資料館

夏休み期間中、小学生、中学生が常設展示や企画展を見学しながらクイズに参加した。

- ③ たんけん資料館(れきみんバックヤードツアー)

期日	・令和5年8月5日(土)	参加者	2人
	・令和5年8月11日(金・祝)	参加者	8人
	・令和5年10月9日(月・祝)	参加者	6人
	・令和6年2月24日(土)	参加者	17人

会場 仙台市歴史民俗資料館

学芸員が展示室や、普段は見るできない資料館のバックヤードを案内した。

④ 冬のクイズラリー

参加者 76人

期間 令和5年12月16日(土)～令和6年1月14日(日) 会場 仙台市歴史民俗資料館

冬休み期間中、小学生、中学生が常設展示や特別展資料を見学しながらクイズに参加する企画。

⑤ 榴岡の戦争遺跡をめぐる

参加者 8人

期日 令和5年8月13日(日)

会場 仙台市歴史民俗資料館ならびに榴岡公園内

榴岡公園や周辺に残る戦争にまつわる遺跡(遺構)や石碑などを学芸員が解説しながら案内した。

(5) 市および他団体関連事業との連携

① 第16回ホームムービーの日「なつかし仙台8ミリフィルム上映会」

期日 令和5年10月21日(土) 協力：NPO法人20世紀アーカイブ仙台

会場 仙台市歴史民俗資料館

参加者 48人

② 歴ネット(仙台歴史ミュージアムネットワーク)

SMMA(仙台・宮城ミュージアム・アライアンス)クロスイベント 歴ネットクイズラリー

期日 令和5年10月7日(土)～令和6年1月31日(水)

③ SMMAクロスイベント「仙台の伝統門松の再現」

期日 令和5年12月2日(土)～1月31日(水)

参加者 2,986人(再掲)

④ SMMAミュージアムユニバース

期日 令和5年12月14日(木)～12月17日(日)

来場者 4,060人

会場 せんだいメディアテーク

(6) 行事以外の普及啓発事業

① 学習室を市民の自主的な学習の場として提供した。また学校見学、団体見学、総合学習、体験学習(別表2)、グループ学習などに対して、当館施設および資料等を活用し職員が対応した。

② 「資料館だより」No.56の発行(HP上で公開)

③ ホームページの維持更新

ホームページを通して利用案内、行事案内など各種情報の提供を行った。

年間アクセス件数

29,783件

(別表3)

④ X(旧Twitter)の更新(令和2年9月開設、令和5年度の投稿145件)

⑤ YouTubeチャンネルの更新(令和3年6月開設、令和5年度の投稿4番組、計15番組公開中)

⑥ 資料の撮影・掲載

42件

143点(別表4)

⑧ 質疑応答(レファレンス)

49件

(別表6)

⑨ 博物館実習の受け入れ

学芸員課程の博物館実務実習生受け入れの依頼により、博物館実習を行った。

期間 令和5年8月22日(火)～8月26日(土)

東北学院大、尚絅学院大、宮城学院女子大、東北生活文化大、東北芸術工科大、新潟大の6大学13人

⑩ 職員の講師派遣

令和5年5月13日(木)「御舟入堀と御舟曳堀」

(仙台湾岸運河群の歴史と記憶を伝える協議会総会、福室市民センター)

参加者 26人

令和5年5月18日(木)「仙台の災害」 (宮城野地区婦人防火クラブ総会, 宮城野区中央市民センター)	参加者	76人
令和5年5月18日(土)「七夕の歴史」(富沢市民センター)	参加者	44人
令和5年6月16日(金)「盆の民俗芸能～盆と鹿踊剣舞～」(青葉区中央市民センター)	参加者	40人
令和5年9月15日(木)「仙台の盆と正月」(幸町市民センター)	参加者	16人
令和5年9月21日(木)「新しい時代の乗り物～仙台の交通～」(長命ヶ丘市民センター)	参加者	34人
令和5年10月7日(土)「仙台明石屋物語について」(宮城県詩人会)	参加者	15人
令和5年10月25日(木)「西公園の歴史と碑について」(仙台ライオンズクラブ, 桜ヶ岡大神宮)	参加者	15人
令和5年12月15日(土)「正月・小正月について」(常盤木学園高校)	参加者	32人
令和5年12月8日(金)「正月・小正月について」(若林区中央市民センター)	参加者	12人
令和5年12月17日(日)「社交と嗜好品」(榴岡図書館)	参加者	11人
令和6年1月6日(土)「仙台地方のお正月あれこれ」(駅東交流センター)	参加者	30人
令和6年3月21日(木)「明治以降の仙台交通史」(明治青年大学, 市民活動サポートセンター)	参加者	71人

⑪ 学校連携事業・出前授業

令和5年9月9日(土) 仙台育英学園(キャリア教育, オンライン開催)	受講生徒	140人
令和6年1月12日(金) 片平丁小学校	受講児童	113人
令和6年2月21日(金) 鹿野小学校	受講児童	60人

⑫ 学校連携事業・職場実習体験

令和5年7月7日(金) 榴岡小学校4年生(「弟子入り留学」体験)	参加児童	4人
令和5年9月22日(水) 榴岡小学校4年生(「弟子入り留学」体験)	参加児童	4人
令和5年11月8日(火)～11月10日(木) 南小泉中学校(職場体験)	参加生徒	3人
令和5年11月15日(火)～11月17日(木) 幸町中学校(職場体験)	参加生徒	3人
令和5年11月29日(火)～12月1日(木) 高砂中学校(職場体験)	参加生徒	3人

⑬ 社会人職場体験

令和5年8月2日(水) 教員機関研修(教育センター研修)	参加者	4人
------------------------------	-----	----

⑭ 仙台市障がい者就労体験実習

令和5年12月6日(水)～12月7日(木)	参加者	2人
-----------------------	-----	----

⑮ その他・広報

報道機関, 広報情報誌やその他の媒体を利用し, 積極的な広報活動を行った。

## 5 施設管理事業(仙台市指定管理業務)

(1) 定例保守

建物・設備の保守点検を通年で実施する。

(2) 施設くん蒸

全館くん蒸等を行い, 資料の適切な保管に努めた。

くん蒸業務仕様の概要

実施範囲 事務室など管理部門を除く1, 2階全域

実施期間 令和5年5月22日(月), 10月23日(月)

目的 資料の殺虫，防虫，防カビ処理を行い，適切な保存環境を維持すること。  
くん蒸方法 室内空間を特殊ノズルガンで，薬剤（ブンガノン，ライセント）を空間噴霧する。噴霧後4時間以上密閉状態とする。

(3) 『年報2023』の刊行

(4) 避難訓練

令和6年1月26日（金），文化財防火デーに伴う職員防火避難訓練 指導：宮城野消防署

## 6 入館者状況等

(1) 入館者状況一覧，入館料収納状況（別紙1，別紙2）

※令和5年度2月，3月には当館の常設展示が近隣のミュージアム（TFUギャラリーミニモリ）にて開催された漫画（「ゴールデンカムイ」）の原画展に関連していることで入館者が著しく増加した。また，原画展に関心ある若者層が多く入館し，入館料収納の額は月別で近年にない高額となった。

(2) 学校利用状況

学年全体で授業の一環として利用される場合と，カリキュラムの中で，児童・生徒の自主研修・総合的な学習の時間の一つとして，班行動で利用される場合がある。

令和5年度の利用は仙台市内の小学校のべ59校3,927人，中学校2校140人，高校6校90人，特別支援学校0校。仙台市外の学校の団体での利用は小学校13校388人，中学校22校189人，高校1校19人であった。体験学習は67校3,967人，体験484回（石臼241回，行灯238回，外遊び5回）を実施した。

(3) 刊行物売上状況

① 仙台市歴史民俗資料館刊行物売上（別紙3）なお，毎月下記により刊行物等頒布状況等を報告した。

- ・仙台市歴史民俗資料館刊行物頒布報告書
- ・仙台市歴史民俗資料館刊行物売上報告

## 7 自主事業

(1) 伝統芸能実演 猿舞座のさるまわし

期日 令和5年6月4日（日） ※新型コロナウイルス感染状況ならびに興行元の事情のため中止。

出演 猿舞座

会場 榴岡公園（仙台市歴史民俗資料館前）

(2) 「れきみん秋祭り2023」

① 榴岡公園を舞台に生出森八幡神楽や馬場の田植踊など伝統芸能の上演のほか，館内では仙台箏笛金具，遠刈田こけしの伝統工芸職人による実演を行った。

期日 令和5年10月28日（土） 参加者合計3,143人

会場 榴岡公園と仙台市歴史民俗資料館

② 館内にて仙台箏笛の金具・指物・塗り，仙台張子・松川だるまの伝統工芸職人による実演を行い，創作現代紙芝居の上演を行った。

期日 令和5年11月3日（金・祝） 参加者合計693人 （2日間の参加者合計3,836人）

会場 榴岡公園と仙台市歴史民俗資料館

(3) ミュージアムグッズ開発・販売

① 「昭和8年大日本職業別明細圖」継続販売

- ② 「大正15年地番入仙臺市全圖」繼續販売
- ③ 「昭和4年大日本職業別明細圖」繼續販売
- ④ 「昭和27年仙台市街明細地図」繼續販売
- ⑤ 「昭和22年復興新仙台地図」繼續販売
- ⑥ 「明治13年宮城縣仙臺區全圖」繼續販売
- ⑦ 「昭和16年仙臺市全圖」繼續販売
- ⑧ 「仙臺城下繪図(延宝9年(1681)～天和3年(1683)復刻版)繼續販売
- ⑨ 「明治17年仙臺市街繪入明細全圖」繼續販売
- ⑩ 「昭和26年map of SENDAI」繼續販売
- ⑪ 「大正14年仙台市街明細地図」繼續販売
- ⑫ 「昭和3年仙台市要覽」繼續販売
- ⑬ 「昭和3年地番入最新仙台市地図」新規製作販売開始

## 8 寄贈・購入資料一覧

令和5年度 購入資料 0件

### 令和5(2023)年度寄贈資料一覧

資料名	点数	資料名	点数
仙台市電廃止記念切符ほか	6	昭和32年の命名書	1
へら台	1	製靴職用のミシンほか	121
昭和4年金華山案内パンフレットほか	4	日本郷土玩具の会冊子	18
銘酒「鳳山」の通徳利ほか	3	手工芸品誌『手』ほか	23
戦後の藤崎, 三越等の包装紙	122	昭和16年仙台陸軍幼年学校「訓練旅行栞」	1
戦後の藤崎の包装紙	107	案内湯豆腐の看板ほか	17
利き酒用の酒器ほか	27	雄勝町の釜神	1
絵葉書「日支事変昭忠記念堂」ほか	26	霞ヶ浦海軍航空隊写真帖ほか	42
東北新幹線開業記念ポスターほか	3	仙台藩士瀬成田家文書ほか	183
ねんねこ	2	昭和19年の戦死者への弔辞	1
日中戦争時の市民用ガスマスクほか	5	陸軍部隊写真帖ほか	5
「陸軍省所轄地標柱」	1	戦時中の新聞切り抜きスクラップブック	1
小松島沼で使用されたたも網ほか	9	日中戦争戦没者の弔辞ほか	2
昭和39年ミス七夕写真ほか	3	安養寺窯の酒匂瓶	1
市内醤油店の手おけほか	6	昭和8年『大日本小学教科書総覧』ほか	5
雑誌『人間』ほか	216	唐箕ほか	2
石橋屋資料	一括	日中戦争出征の陸軍少佐略歴ほか	67
仙台箆筒	2	昭和5年五橋高小卒業記念帖	1
ガダルカナル島で米兵が拾った歩兵第四連隊兵士の日記ほか	4	河原町宝タクシー風呂敷	1
「祝出征」の寄せ書きほか	133	『警察通信40年のあゆみ』ほか	2
昭和10年代の子ども用木馬ほか	21	「仙府明石屋資料」(複写)	1
中学校理科教材ほか	53	「入営兵及父兄の心得」	1
神風特攻隊で戦死した学徒兵の書簡	1	仙台市電廃止記念乗車券セットほか	8
教科書ほか	59	鳴原家文書(出産祝儀控など)	375
明治35年の職工の鑑札ほか	50	武田朴陽『御国乃花』(華道書)ほか	24
伊達政宗300年祭関係資料ほか	50	産着	4
写真アルバムほか	71	日露戦争従軍兵士の書簡ほか	52
支那事変行賞一時賜金ほか	4	商家のひな人形ほか	79
昭和2年祝言献立書ほか	7	歩兵第104連隊戦友会資料	一括
明治12年の唐箕	1	石原莞爾関係書籍ほか	17
整地用具のどんづき	2	リヤカー鑑札板	1
蛇の目傘	1	七北田村恩賜郷倉の飾り金物	2
パイプほか	15	昭和50年「つつじがおか明寿会会報」	1
茶道の稽古メモほか	4	昭和50年代の仙台市内・近郊のマッチ箱	29
仙台市北五番丁国民学校卒業アルバムほか	12	令和5年度寄贈資料総数(70件)	2,221点
ヒットラーユーゲント派遣団の色紙ほか	22		

(別表1)  
月別寄贈資料数

月	件	点数
4	4	14
5	0	0
6	12	617
7	8	285
8	10	181
9	3	35
10	2	139
11	3	41
12	6	233
1	1	2
2	4	75
3	17	599
計	70	2,221

(別表2)  
月別体験学習校及び回数

月	校	回数
4	0	0
5	1	2
6	4	26
7	3	15
8	0	0
9	7	41
10	10	78
11	12	88
12	6	52
1	11	100
2	12	74
3	1	8
計	67	484

(別表3)  
月別ホームページアクセス件数

月	件
4	1,990
5	1,865
6	1,985
7	2,214
8	2,522
9	2,280
10	2,919
11	2,399
12	2,247
1	2,602
2	3,865
3	2,895
計	29,783

(別表4)  
月別資料撮影・掲載許可件数

月	件	点数
4	4	24
5	4	6
6	6	27
7	1	1
8	4	11
9	3	7
10	4	14
11	3	14
12	2	2
1	3	3
2	7	32
3	1	2
計	42	143

(別表5)  
月別資料貸出数

月	件	点数
4	0	0
5	0	0
6	0	0
7	0	0
8	2	9
9	0	0
10	1	4
11	2	4
12	0	0
1	3	18
2	2	32
3	0	0
計	10	67

(別表6)  
月別レファレンス件数

月	件
4	5
5	2
6	7
7	2
8	4
9	3
10	4
11	14
12	2
1	0
2	4
3	2
計	49



令和5年度 年間 仙台市歴史民俗資料館入館料収納状況調

(単位：円)

区分 月	個人			団体			観光国際協会			事業団友の会			一日乗車券			5 割 減 免			仙台市職員互助会			宮城県職員互助会			計
	一般・大学生	高校生	小・中学生	一般・大学生	高校生	小・中学生	一般・大学生	高校生	小・中学生	一般	高校生	小・中学生	一般	高校生	小・中学生	一般・大学生	高校生	小・中学生	一般・大学生	高校生	小・中学生	一般・大学生	高校生	小・中学生	
4	214,560	3,600	3,720	2,280	0	0	0	0	0	0	0	0	380	0	0	0	0	0	480	0	0	0	0	0	225,020
5	86,160	5,940	8,280	0	0	0	0	0	0	0	0	0	380	0	0	0	0	0	720	0	0	0	0	0	101,480
6	61,200	360	5,040	0	0	0	0	0	0	0	0	0	190	0	0	0	0	0	240	0	0	0	0	0	67,030
7	79,440	1,260	1,680	8,360	0	0	0	0	0	190	0	0	0	0	0	0	0	0	240	0	0	0	0	0	91,170
8	127,680	1,800	2,760	0	0	0	0	0	0	0	0	0	950	0	0	0	0	0	960	0	0	0	0	0	134,150
9	113,520	900	1,920	1,330	0	10,170	0	0	0	0	0	0	760	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	128,600
10	159,600	2,700	360	6,080	0	0	0	0	0	0	0	0	950	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	169,690
11	88,560	540	2,880	570	0	3,240	0	0	0	0	0	0	380	0	0	0	0	0	0	0	0	480	0	0	96,650
12	96,480	1,980	840	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,140	0	0	0	0	0	480	0	0	480	0	0	101,400
1	110,160	360	720	0	0	0	380	0	0	0	0	0	190	0	0	0	0	0	2,400	0	0	0	0	0	114,210
2	236,400	2,160	600	0	0	0	0	0	0	190	0	0	380	0	0	0	0	0	960	0	0	0	0	0	240,690
3	208,320	3,960	2,160	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,710	0	0	0	0	0	720	0	0	0	0	0	216,870
計	1,582,080	25,560	30,960	18,620	0	13,410	380	0	0	380	0	0	7,410	0	0	0	0	0	7,200	0	0	960	0	0	1,686,960

科目	枚数	金額(円)	
個人	一般・大学生	6,592	1,582,080
	高校生	142	25,560
	小・中学生	258	30,960
団体	一般・大学生	98	18,620
	高校生	0	0
	小・中学生	149	13,410
観光国際協会	一般・大学生	2	380
	高校生	0	0
	小・中学生	0	0
事業団友の会	一般	2	380
	高校生	0	0
	小・中学生	0	0
一日乗車券	一般	39	7,410
	高校生	0	0
	小・中学生	0	0
5割減免	一般・大学生	0	0
	高校生	0	0
	小・中学生	0	0
仙台市職員互助会	一般・大学生	30	7,200
	高校生	0	0
	小・中学生	0	0
宮城県職員互助会	一般・大学生	4	960
	高校生	0	0
	小・中学生	0	0
合計		7,316	1,686,960

入館者数対照表





# 令和6年度事業計画

## 1 資料の収集・整理・保管事業（仙台市指定管理業務）

資料の収集は、常設展示、企画展示に関連したものを主要な対象とする。既存のものも含め、収集した資料は、迅速に適切な整理を実施する。

- (1) 資料の収集・整理・保管
- (2) 資料の保存管理，くん蒸

## 2 展示事業（仙台市指定管理業務）

### (1) 常設展示

#### ① 仙台地方の農具と農家の暮らし

田畑を耕す（三本鋤，平鋤，馬耕など）

田を作る（馬鋤，肥樽，田舟など）

稲を育てて米を収穫（苗籠，腰籠，踏車，千把（歯）こき，足踏脱穀機，唐箕など）

稲とまつり（正月の白伏せなど）

農家の手仕事（はきもの，蓑，衣服など）

農家の台所（囲炉裏，竈，水屋など台所の復元展示）

農家の屋敷まわり（井戸枠，釣瓶，たらい，洗濯板，張板など）

#### ② 仙台町場の暮らし

仙台市民の職業構成の移り変わり

仙台の商家（味噌醤油業など）

消えゆく手仕事と新しい職人の誕生（足軽屋敷模型，山屋敷象眼など）

家屋の建築と職人（大工，建具道具など）

仙台の鍛冶屋（野鍛冶，鋸鍛冶など）

仙台の下駄屋（下駄職道具，材料，半製品，製品など）

仙台の伝統工芸（埴人形，仙台竿，仙台張子・松川達磨など）

町場の信仰とまつり（仙台七夕和紙，仙台祭絵図など）

町の娯楽・子どもの遊び（映画ちらし，一銭店屋店頭の再現など）

#### ③ 旧歩兵第四連隊コーナー

旧歩兵第四連隊の内務班生活の一部再現（寝台，銃架，携行品，手箱，軍服，入営・出征関係資料など）

#### ④ 体験学習室

おりがみ，つぶこ（おはじき），おてだま，あやとり，輪投げ，こま，すごろく，チャカポコ，けん玉などの伝承遊びが体験できる展示を行う。また炊事用具など身近な生活用具の移り変わりがわかる資料展示，仙台の街並みの移り変わりを示す写真展示などを行う。

### (2) 開館45周年・建物築150年記念特別展「石橋幸作と仙台駄菓子～石橋屋資料～」(仮称)

仙台の駄菓子屋「石橋屋」を経営する職人でありながら，戦前から各地の駄菓子を研究し続けた石橋幸作は，後世にさまざまな研究成果を残しました。令和5年に閉店した石橋屋から寄贈された資料を中心に，仙台地方の食文化の一端である「仙台駄菓子」について紹介します。

会期 令和6年11月23日（土・祝）～令和7年4月13日（日）

① 展示解説

期日：令和6年11月23日(土・祝)、令和7年1月18日(土)、2月15日(土)、4月13日(日)  
会場 仙台市歴史民俗資料館

② 講座「仙台藩の菓子～大名の贈答儀礼にみる菓子～」(仮称)

期日 令和6年12月7日(土) 講師 籠橋俊光氏(東北大学大学院教授)  
会場 仙台市歴史民俗資料館

③ 講座「石橋幸作の駄菓子研究～その視点と成果～」

期日 令和7年3月29日(土) 講師 佐藤敏悦氏(「東北民俗の会」前会長)  
会場 仙台市歴史民俗資料館

(2) 開館45周年・建物築150年記念企画展「戦争と庶民の暮らし」

仙台地方を中心に近代の戦争と庶民の暮らしについて考えます。「軍都」仙台の成立から第二次世界大戦後の米軍占領下に至るまでの実物資料を展示紹介し、戦前・戦中・戦後の移り変わりを振り返ります。

会期 令和6年4月27日(土)～令和6年7月7日(日)

① 展示解説

期日 令和6年5月18日(土)、5月25日(土)

② 体験「榴ヶ岡の戦争遺跡を歩く」

期日 令和6年6月9日(日)、6月16日(日)、7月7日(日)

③ 講座「近代の戦争と庶民の暮らし」

期日 令和6年6月29日(土) 講師 当館学芸員  
会場 仙台市歴史民俗資料館

④ 講座「近代仙台と戦没者祭祀」

期日 令和6年7月7日(日) 講師 当館学芸員  
会場 仙台市歴史民俗資料館

(3) 開館45周年・建物築150年企画展「通信の変化と人々の暮らし」

明治時代以降の通信の変化に伴い、人々のつながり方や暮らしがどのように変化していったかを、特に人々のコミュニケーションの変化に注目して紹介します。

会期 令和6年7月20日(土)～令和6年11月10日(日)

① 展示解説

期日 令和6年7月20日(土)、8月10日(土)、9月14日(土)、10月12日(土)、11月9日(土)

② 講座「暮らしの中の電波」

期日 令和6年9月22日(日)  
講師 伊藤正昭氏(一般社団法人日本アマチュア無線連盟 東北地方本部 監査長)  
会場 仙台市歴史民俗資料館

※②は宮城県電波適正利用推進員協議会 日本アマチュア無線連盟宮城県支部との共催

③ 講座「暮らしとともにコミュニケーションはどれくらい変わったのか」

期日 令和6年11月10日(日) 講師 宮田穰氏(相模女子大学人間社会学部教授)  
会場 仙台市歴史民俗資料館

(4) 季節展示

① 花見

300年以上前から花見の名所だった榴ヶ岡を中心に、かつての花見の様子などを躑躅ヶ岡花見図屏風(複製、江戸中期)や写真資料等からたどり、行楽用具等の実物資料から花見文化について考える。

会期 令和6年3月30日(土)～4月21日(日)

② 七夕と盆

「仙台七夕まつり」の変遷を写真・ポスター資料などでたどり、七夕馬などに見られる農村の七夕行事とあわせて紹介する。また復元した盆棚の展示を通して仙台地方の盆（盂蘭盆）について考える。

会期 令和6年7月6日（土）～8月25日（日）

③ 仙台の正月

仙台地方で伝統的に続けられてきた正月飾りや、年越し及び元旦の御前などを復元展示することで、仙台地方に伝わっている「年越し」や「正月」行事について考える。

会期 令和6年12月14日（土）～令和7年2月2日（日）

④ ひな祭り

女兒の健やかな成長を祈るひな祭りについて、その歴史や変遷にふれながら各家に伝わったひな人形等の展示を通して、人々の願いについて考える。また仙台地方の郷土玩具でもあった堤人形（ひな人形）も展示し、郷土の伝統工芸への関心も深める。

会期 令和7年2月15日（土）～令和7年3月23日（日）

(5) 被災地関連展示「六郷・七郷・高砂と周辺地域の人々の暮らし」

東日本大震災で失われた仙台市沿岸部の被災前の景色とくらしを紹介。

会期 令和7年3月1日（土）～3月30日（日）

### 3 調査研究事業（仙台市指定管理業務）

(1) 歴史民俗にかかわる調査研究と報告

仙台地域（仙台市内及び旧仙台藩領）を中心に、民俗（民間伝承）、近現代の庶民生活にかかわる調査を実施するとともに、必要に応じて専門家の協力を得る。

① 「足元からみる民俗」の継続調査、調査報告書第43集「足元からみる民俗（33）－失われた伝承・変容する伝承・新たなる伝承－」の刊行

② 展示・各種事業に伴う調査研究

③ 共同調査研究

「みやぎの近現代史を考える会」との共同調査研究

「みやぎ『青い目の人形』を調査する会」との共同調査研究

(2) 仙台市民俗文化財調査

仙台市が実施する市内の民俗にかかわる調査に参加し、報告書等を執筆・提出する。

(3) 館蔵資料の調査及び報告

館蔵資料の公開・活用のための調査研究と資料集第23冊の編集・刊行

### 4 普及啓発事業（仙台市指定管理業務）

(1) 資料館サポーター養成講座「資料館の魅力について」

期日 令和6年7月13日（土）

会場 仙台市歴史民俗資料館

(2) れきみん講座（子ども講座）

① 紙芝居「はくたちの学童集団疎開」, 「願いを七夕に－仙台空襲物語－」等

期日 令和6年7月27日（土）

会場 仙台市歴史民俗資料館

② 紙芝居「仙台の七夕さん」

期日 令和6年8月6日（火）

会場 仙台市歴史民俗資料館

③紙芝居「おらいのお正月」等

期日 令和7年1月12日(日)

会場 仙台市歴史民俗資料館

④ 紙芝居「東日本大震災ものがたり」

期日 令和7年3月15日(土)

会場 仙台市歴史民俗資料館

⑤ 紙芝居「宮城の昔話」

期日 令和7年3月22日(日)

会場 仙台市歴史民俗資料館

⑥ 街頭紙芝居の上演

期日 令和6年4月27日(土)・28日(日)・11月3日(日・祝)・令和7年3月30日(日)

会場 榴岡公園・仙台市歴史民俗資料館

(3) 体験学習

① ゴールデンウィークおもしろ昔たいけん

第1部

期間 令和6年4月27日(土)～29日(月・祝)

会場 榴岡公園・仙台市歴史民俗資料館

第2部

期間 令和6年5月3日(金・祝)～5月5日(日・祝)

会場 榴岡公園・仙台市歴史民俗資料館

竹とんぼ、水鉄砲など竹製・木製玩具の実演と体験。コマまわし、石臼挽きなどの体験。

② 夏のクイズラリー

期間 令和6年7月20日(土)～8月25日(日)

会場 仙台市歴史民俗資料館

夏休み期間中、小学生、中学生が常設展示や企画展資料を見学しながらクイズに参加する企画。

③ たんけん資料館(れきみんバックヤードツアー)

期日 令和6年8月11日(日・祝)、10月14日(月・祝)、令和7年2月23日(日)

会場 仙台市歴史民俗資料館

学芸員が、展示室や普段は見るできない資料館の「ウラ側」を案内する。

④ 冬のクイズラリー

期間 令和6年12月14日(土)～令和7年1月26日(日)

会場 仙台市歴史民俗資料館

冬休み期間中、小学生、中学生が常設展示や特別展資料を見学しながらクイズに参加する企画。

(4) 行事以外の普及啓発事業

① 学習室を市民の自主的な学習の場として提供。また学校見学、団体見学、総合的な学習、体験学習、グループ学習などの来館利用に対しては、必要に応じて当館施設及び資料等を活用して職員が対応。

② 市内小学校や近隣町内会との情報交換

③ 「資料館だより」No.56の刊行(HPにて公開)

④ ホームページ、SNS(X[旧Twitter]、Youtube)の更新

⑤ 資料の撮影・掲載

⑥ 資料の貸し出し

⑦ 解説、質疑応答

⑧ 博物館実習の受入れ

⑨ 講師等の派遣

⑩ イベント案内チラシの作成など広報その他

(5) 市および他団体関連事業との連携

- ① 第17回ホームムービーの日「なつかし仙台8ミリフィルム上映会」  
期日 令和6年10月19日(土)  
会場 仙台市歴史民俗資料館
- ② 歴ネット(仙台歴史ミュージアムネットワーク)  
SMMA(仙台・宮城ミュージアム・アライアンス)クロスイベント 歴ネットクイズラリー
- ③ SMMAクロスイベント「仙台の伝統門松の再現」  
期日 令和6年12月14日(土)～令和7年2月2日(日)(季節展示「仙台の正月」と連動して開催)

## 5 施設管理事業(仙台市指定管理業務)

(1) 定例保守

建物・設備の保守点検を通年で実施する。

(2) 施設くん蒸

年に2回、全館くん蒸を実施する。

(3) 『年報2024』の刊行

## 6 自主事業

(1) れきみん秋祭り2024

第1部10月26日(土) 第2部11月3日(日・祝)を予定。

屋外での伝統芸能の上演および館内で伝統工芸の実演を予定。

(2) 猿舞座のさるまわし

例年6月開催。興行元との協議の上検討する。

(3) 「れきみん箱」の貸し出し

なつかしい生活道具を「れきみん箱」として貸し出す。

(4) ミュージアムグッズ開発・販売

- ①「昭和8年大日本職業別明細圖」 継続販売
- ②「大正15年地番入仙臺市全圖」 継続販売
- ③「昭和4年大日本職業別明細圖」 継続販売
- ④「昭和27年仙台市街明細地図」 継続販売
- ⑤「昭和22年復興新仙台地図」 継続販売
- ⑥「明治13年宮城縣仙臺區全圖」 継続販売
- ⑦「昭和16年仙臺市全圖」 継続販売
- ⑧「仙台北城下絵図(延宝9年(1681)～天和3年(1683))復刻版」 継続販売
- ⑨「明治17年仙臺市街繪入明細全圖」 継続販売
- ⑩「昭和26年map of SENDAI」 継続販売
- ⑪「大正14年仙台市街明細地図」 継続販売
- ⑫「昭和3年仙台市要覧」 継続販売
- ⑬「昭和3年地番入最新仙台市地図」 継続販売

## 刊行物等一覧

### 調査報告書

第1集『仙台市坪沼の民俗』（品切れ）	昭和55年3月
第2集『仙台市荒浜の民俗』（品切れ）	昭和56年3月
第3集『榴岡と宮城野の民俗』（品切れ）	昭和57年3月
第4集『河原町と南材木町周辺の民俗』（品切れ）	昭和58年3月
第5集『八幡町とその周辺の民俗』（品切れ）	昭和59年3月
第6集『堤町周辺の民俗』（品切れ）	昭和60年3月
第7集『御譜代町の生業－職人と商人－（上）』	昭和61年3月
第8集『御譜代町の生業－職人と商人－（下）』	昭和62年3月
『広瀬川流域の民俗－中間報告Ⅰ－』（品切れ）	昭和63年3月
『広瀬川流域の民俗－中間報告Ⅱ－』	平成1年3月
第9集『広瀬川流域の民俗』（品切れ）	平成2年3月31日
第10集『川前鹿踊・剣舞の伝書ほか』	平成3年3月31日
第11集『足元からみる民俗』	平成4年3月31日
第12集『足元からみる民俗（2）』	平成5年3月31日
第13集『足元からみる民俗（3）』（品切れ）	平成6年3月31日
第14集『足元からみる民俗（4）』	平成7年3月31日
第15集『足元からみる民俗（5）』	平成8年3月31日
第16集『足元からみる民俗（6）』（品切れ）	平成9年3月31日
第17集『足元からみる民俗（7）』（品切れ）	平成10年3月31日
第18集『足元からみる民俗（8）』（品切れ）	平成11年3月31日
第19集『足元からみる民俗（9）』（品切れ）	平成12年3月31日
第20集『足元からみる民俗（10）』（品切れ）	平成14年3月31日
第21集『足元からみる民俗（11）小特集・祭礼と年中行事』（品切れ）	平成15年3月31日
第22集『足元からみる民俗（12）小特集・戦争と庶民の暮らし』	平成16年3月31日
第23集『足元からみる民俗（13）』	平成17年3月31日
第24集『足元からみる民俗（14）』	平成18年3月31日
第25集『足元からみる民俗（15）』	平成19年3月31日
第26集『足元からみる民俗（16）』	平成20年3月31日
第27集『足元からみる民俗（17）』（品切れ）	平成21年3月31日
第28集『足元からみる民俗（18）』	平成22年3月31日
第29集『足元からみる民俗（19）』	平成23年3月31日
第30集『足元からみる民俗（20）』	平成24年3月31日
第31集『足元からみる民俗（21）』（品切れ）	平成25年3月31日
第32集『足元からみる民俗（22）』	平成26年3月31日
第33集『足元からみる民俗（23）』	平成27年3月31日
第34集『足元からみる民俗（24）』	平成28年3月31日
第35集『足元からみる民俗（25）』	平成29年3月31日
第36集『足元からみる民俗（26）』（品切れ）	平成30年3月31日
第37集『足元からみる民俗（27）』	平成31年3月31日
第38集『足元からみる民俗（28）』	令和2年3月31日
第39集『足元からみる民俗（29）』	令和3年3月31日

第40集『足元からみる民俗 (30)』	令和4年3月31日
第41集『足元からみる民俗 (31)』	令和5年3月31日
第42集『足元からみる民俗 (32)』	令和6年3月31日

## 目 録

『土と炎の芸術－仙台堤焼と堤人形－』（品切れ）	昭和56年4月1日
『仙台の考古展』（品切れ）	昭和56年8月1日
『庶民の祈りと暮らし－宮城の民間信仰－』（品切れ）	昭和59年7月
『仙台 山のくらし海のくらし－坪沼と荒浜－』（品切れ）	昭和61年7月19日
『わらと生活』（品切れ）	昭和62年6月21日
『宮城町のくらし－流木の里を訪ねて－』	昭和63年10月30日
『働くものと道具展』（品切れ）	平成1年10月29日
『広瀬川流域の民俗』	平成2年9月2日
『礎の人々－仙台地方の農具と農家のくらし－』	平成4年2月20日
『いつか見た街・人・暮らし－写真・絵葉書で見る仙台(1)－』（品切れ）	平成5年3月20日
『仙台箆筒－木地呂塗り－』（品切れ）	平成5年7月6日
『竹とくらし』	平成6年6月28日
『祝いの日々－仙台地方の年中行事・正月と盆－』（品切れ）	平成7年7月29日
『せんだい諸職づくし』（品切れ）	平成8年7月16日
『くらしの中のあかり』	平成9年6月29日
『吉祥大吉－仙台地方の伝承切紙－』（品切れ）	平成10年3月31日
『なつかし仙台－いつか見た街・人・くらし－』（品切れ）	平成10年7月5日
『なつかし宮城－昭和の街・人・暮らし－』（非売品）	平成11年4月16日
『頭痛・肩こり・風邪・腹痛－民間療法の世界－』（品切れ）	平成12年3月31日
『教科書でたどる学都仙台』	平成13年4月28日
『戦争と庶民のくらし』（品切れ）	平成13年7月29日
『暮らしのしくみ研究所』	平成13年12月1日
『虫と人のくらし』	平成14年3月31日
『戦争と庶民のくらし2』（品切れ）	平成14年7月20日
『祭礼と年中行事』（品切れ）	平成15年1月5日
『織機と織布』	平成15年5月25日
『はきものの民俗』（品切れ）	平成15年11月16日
『スポーツ・せんだい－身体と民俗－』	平成16年5月23日
『藁の民俗』（品切れ）	平成16年11月14日
『あきないの民俗－看板・引札・ちらし－』	平成17年6月18日
『木とくらしどころ』	平成17年11月12日
『食卓のある風景』（品切れ）	平成18年6月24日
『なつかし仙台2－いつか見た街・人・暮らし－』	平成18年11月18日
『あそびの図鑑』（品切れ）	平成19年11月17日
ガイドブック『仙台の戦争遺跡』	平成20年10月4日
『戦争と庶民のくらし3』（品切れ）	平成20年6月21日
『人は何を思い、何を食べ、何を祈ってきたのか～ハレとケの食事～』（品切れ）	平成21年1月6日
『祈りの万華鏡～絵馬展～』（品切れ）	平成21年6月27日
『せんだい職人づくし』	平成21年11月21日

ガイドブック『仙台の病にまつわる民間信仰』（品切れ）	平成22年9月11日
『おばあちゃんの知恵袋～古くて新しい生活の知恵～』（品切れ）	平成22年11月20日
『仙台古地図の旅』（品切れ）	平成23年7月9日
『昭和の仙台・街と暮らし』（品切れ）	平成23年11月19日
『日々の装い』（品切れ）	平成24年6月30日
『おやつ』（品切れ）	平成24年11月17日
『なつかし仙台3－いつか見た街・人・暮らし－』（品切れ）	平成25年6月29日
『釣りの文化と技術』（品切れ）	平成25年11月16日
『戦争と庶民の暮らし4』	平成26年6月28日
『餅・モチ～ハレの食～』（品切れ）	平成26年11月15日
『学都仙台と杜の都～仙台文化を訪ねて～』（品切れ）	平成27年6月27日
『仙台のまちと近代交通』（品切れ）	平成27年11月14日
『仙台の祭りと年中行事』（品切れ）	平成28年7月2日
『仙台・昔と今の暮らし』	平成28年11月19日
『なつかし仙台4－いつか見た街・人・暮らし－』（品切れ）	平成29年7月15日
『仙台の冬の暮らし』	平成29年11月18日
『仙台古地図の旅2』（品切れ）	平成30年7月14日
『コメどころ仙台～コメの生産と消費の歴史』	平成30年11月17日
『戦争と庶民の暮らし5』	令和元年7月27日
『堤焼と堤人形』	令和元年11月23日
『仙台の災害～天災は忘れたところに～』（品切れ）	令和2年11月14日
『常設展示図録』	令和3年3月31日
『和の道具～暮らしの知恵と工夫～』	令和3年12月11日
『仙台の夏の暮らし・秋の暮らし』	令和4年7月16日
『なつかし仙台5～いつか見た街・人・暮らし～』（品切れ）	令和5年11月25日

## 目 録

『収蔵資料目録（Ⅰ）』（品切れ）	昭和59年11月
『収蔵資料目録（Ⅱ）』	平成2年3月31日
『収蔵資料目録（Ⅲ）』	平成8年3月31日

## 資 料 集

『資料集第1冊 祭礼と年中行事（1）戦争と庶民の暮らし（1）』	平成15年3月31日
『資料集第2冊 産業と庶民の暮らし（1）戦争と庶民の暮らし（2）』	平成16年3月31日
『資料集第3冊 写真資料（1）戦争と庶民の暮らし（3）』	平成17年3月31日
『資料集第4冊 あかりの道具』	平成18年3月31日
『資料集第5冊 絵葉書でみる仙台（1）』（品切れ）	平成19年3月31日
『資料集第6冊 写真資料（2）大正四年「仙台アルバム」』（品切れ）	平成20年3月31日
『資料集第7冊 収蔵資料目録Ⅳ』	平成21年3月31日
『資料集第8冊 収蔵資料目録Ⅴ』	平成22年3月31日
『資料集第9冊 写真資料（3）「河北画報」』	平成23年3月31日
『資料集第10冊 オールドグラフィック特集1』	平成24年3月31日
『資料集第11冊 収蔵資料目録Ⅵ』	平成25年3月31日
『資料集第12冊 収蔵資料目録Ⅶ』	平成26年3月31日

『資料集第13冊 絵葉書で見る仙台(2)』(品切れ)	平成27年3月31日
『資料集第14冊 写真資料(4)大正一四年「仙台写真帖」』	平成28年3月31日
『資料集第15冊 新版 仙台みやげ』	平成29年3月31日
『資料集第16冊 絵葉書で見る仙台(3)』	平成30年3月31日
『資料集第17冊 収蔵資料目録(VIII)』	平成31年3月31日
『資料集第18冊 戦勝国一大記念帖』	令和元年3月31日
『資料集第19冊 収蔵資料目録IX』	令和3年3月31日
『資料集第20冊 征台軍凱旋記念帖』	令和4年3月31日
『資料集第21冊 昭和12年(1937)東北振興総合機関紙『東北』抄録』	令和5年3月31日
『資料集第22冊 絵葉書でみる仙台4』	令和6年3月30日

## 年 報

『年報－昭和54年度～60年度』(品切れ)	昭和61年3月31日
『年報－10年のあゆみ－』(品切れ)	平成2年2月1日
『年報－平成2年度～平成6年度のあゆみ』(品切れ)	平成7年3月31日
『年報2002』	平成14年8月31日
『年報2003』(品切れ)	平成15年6月15日
『年報2004』	平成16年6月15日
『年報2005』(品切れ)	平成17年7月30日
『年報2006』(品切れ)	平成18年5月25日
『年報2007』(品切れ)	平成19年5月24日
『年報2008』(品切れ)	平成20年5月23日
『年報2009』(品切れ)	平成21年5月30日
『年報2010』(品切れ)	平成22年5月25日
『年報2011』(品切れ)	平成23年6月20日
『年報2012』(品切れ)	平成24年6月30日
『年報2013』(品切れ)	平成25年6月30日
『年報2014』(品切れ)	平成26年6月30日
『年報2015』(品切れ)	平成27年7月1日
『年報2016』(品切れ)	平成28年8月1日
『年報2017』(品切れ)	平成29年7月1日
『年報2018』	平成30年7月1日
『年報2019』	令和元年7月1日
『年報2020』	令和2年8月1日
『年報2021』	令和3年7月1日
『年報2022』	令和4年7月1日
『年報2023』	令和5年7月1日

## ミュージアムグッズ

- れきみんオリジナルカレンダー 2009「あの頃のこどもたち～駐留軍兵士からの贈り物～」(販売終了)
- 「お神楽ガイドブック」
- 「昭和8年大日本職業別明細圖」
- 「大正15年地番入仙臺市全圖」
- 「昭和4年大日本職業別明細圖」

「昭和27年仙台市街明細地図」  
「昭和22年復興新仙台地図」  
「明治13年宮城縣仙臺區全圖」  
「昭和16年仙臺市全圖」  
「仙台城下絵図(延宝9年(1681)～天和3年(1683))復刻版」  
「明治17年仙臺市街繪入明細全圖」  
「昭和26年map of SENDAI」  
「大正14年大日本職業別明細圖」  
「昭和3年仙台市要覽」  
「昭和3年地番入最新仙台市地図」

### ビデオテープ案内

当館では、下記のビデオテープを制作しています。閲覧、貸し出しなどをご希望の方はお申し付けください。

「桶作り－高橋長三郎さんの技術－」(VHS, 26分)	平成4年3月制作
「竹細工－升澤孝雄さんの技術－」(VHS, 29分)	平成5年3月制作
「火と語り鉄の心を知る－千葉久さんの積年の技量－」(VHS, 32分)	平成6年3月制作
「引きついでいく私たちの歴史－仙台市歴史民俗資料館とその仕事－」(VHS, 12分)	平成7年3月制作
「窯の火は消えたけれど－堤町と焼物－」(VHS, 26分)	平成8年3月制作
「仙台浜の漁業」(VHS, 25分)	平成9年3月制作
「仙台の木綿染－染師の町を訪ねて－」(VHS, 28分)	平成11年3月制作
「仙台の祭礼」(VHS, 29分)	平成15年3月制作
「仙台の金網と曲輪」(VHS, 29分)	平成16年3月制作
「仙台の筆と硯」(VHS, DVD, 30分)	平成17年3月制作
「仙台の柳生和紙と松川達磨」(VHS, DVD, 30分)	平成18年3月制作
「仙台の刃物鍛冶」(VHS, DVD, 22分)	平成18年3月制作
「埋木細工－受け継がれてきた技術－」(VHS, DVD, 21分)	平成19年3月制作
「仙台竿－竿政・田村政孝の技－」(VHS, DVD, 24分)	平成20年3月制作
「仙台簞笥」(VHS, DVD, 31分)	平成21年3月制作
「れきみん秋祭り2018～みごとなり!巧みな東北ここにあり～」(DVD, 60分)	平成30年12月制作
「コロナ禍を乗り越える～生出森神楽～」(DVD, 33分)	令和3年11月制作

## 館利用案内

- 所在地等 〒983-0842 仙台市宮城野区五輪1-3-7(榴岡公園内)  
TEL: 022-295-3956 FAX: 022-257-6401  
URL: <http://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/~rekimin/>  
E-mail: folkmuse@deluxe.ocn.ne.jp  
X(旧Twitter): @sendai\_rekimin  
Youtube: 仙台市歴史民俗資料館
- 開館時間 午前9時～午後4時45分(入館は4時15分まで)
- 入館料 一般・大学生240円(190円) 高校生180円(140円) 小・中学生120円(90円)  
\*( )は30名以上の団体料金
- 休館日 毎週月曜日(休日にあたる場合は翌日), 休日の翌日, 毎月第4木曜日(12月, 休日にあたる場合は開館), 年末年始
- その他 仙台都市圏の小・中学生は「どこでもパスポート」提示で無料。仙南・大崎・石巻・登米・気仙沼・本吉・栗原地区広域圏の小・中学生は各パスポート提示で土・日曜日, 休日, 夏・秋・冬・春休み期間中は無料。その他豊齢者, 障害者等の入館など仙台市社会教育施設入館料減免要領による各種減免の取り扱いあり。
- 交通案内 ●JR仙台駅から仙石線で榴ヶ岡駅下車, 徒歩約7分  
●JR仙台駅東口から徒歩約20分  
●仙台市営地下鉄宮城野通駅から徒歩約17分  
●仙台市営バス50番, 51番乗場から乗車, 原町1丁目下車徒歩7分

## ※駐車場

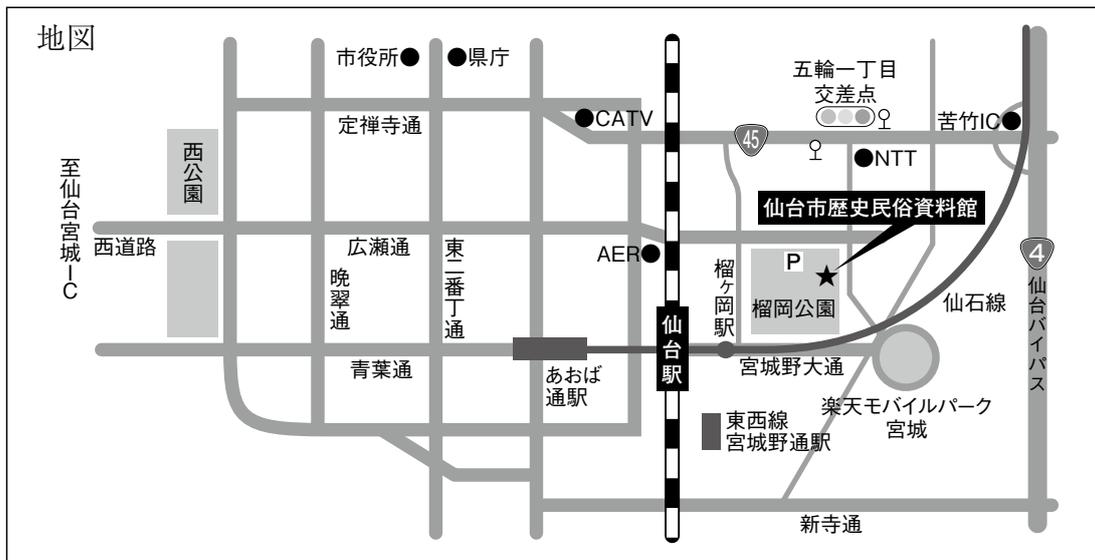
榴岡公園北側に48台分の公園有料駐車場があります。利用時間は, 午前7時30分から午後6時までです。料金は, 3時間まで1時間ごと100円, その後は1時間ごとに150円がかかります。

## 市内学校の見学利用, 展示解説, 体験学習, 資料の貸し出しなどについて

来館利用の場合は, 仙台市内の学校は減免申請書を提出することにより, 10割減免になります。また展示解説, 体験学習, 資料の貸し出しなどについては, 当館にご相談ください。

## 職員録

令和5年度	館長	鶴谷 研	令和6年度	館長	鎌田 康彦
	学芸室長	畑井 洋樹		学芸室長	畑井 洋樹
	主任	庄司 純子		主事	渡邊 直登
	主事	渡邊 直登		主事	外岡 優佳
	主事	川上 理瑛		主事	川上 理瑛
	嘱託	佐藤 雅也		嘱託	佐藤 雅也
	嘱託	星 雅子		嘱託	庄司 純子



## 仙台市歴史民俗資料館 年報 2024

発行日 令和6年7月

編集・発行 公益財団法人 仙台市市民文化事業団  
仙台市歴史民俗資料館

〒983-0842 仙台市宮城野区五輪1-3-7  
TEL 022-295-3956 FAX 022-257-6401

印刷 萩の郷福祉工場

〒982-0804 仙台市太白区鉤取御堂平38  
TEL 022-244-0117 FAX 022-244-7104

再生紙を利用しています





二人立ちの獅子舞の獅子頭



文化財愛護シンボルマーク